

【 HSP Healing Cafeカクレミノ家サービス利用規約 】

第1条 (総則) 本規約は HSP Healing Cafeカクレミノ家(以下「乙」という)がお客様(以下、「甲」という。)に対して提供するサービスについての利用条件を定めるものである。

第2条 (サービス利用契約) ①甲は本規約に同意し、乙と契約を締結してサービスを受けることができる。

②甲は、サービス利用契約書(以下「契約書」という)を提出し、サービス料金を完納することで、表面の回数・施術時間によるサービスを受けることができる。

③サービス料金の納付は、契約書に定めた方法と納付日により、乙または乙の指定口座に支払うものとする。

第3条 (権利の譲渡および承継) サービスを受ける権利は、一身専属的な権利であり、第三者に譲渡することはできない。サービスを受ける権利は相続の対象にはならない。ただし、サービス料金返還に該当する場合には、本人または本人の相続人は、サービス料金の返還を請求することができる。

第4条 (サービス利用方法及び契約有効期間) ①乙のすべてのサービスは予約を優先とする。予約の取消または変更は予約の前日まで可能とする。その期間を超えた場合は該当サービスを受けたものとする。

②回数または、コースにより登録した場合、6回以下の場合には契約日から6か月以内、7回以上の場合には契約日から1年以内の期間で自由に受けることができる。ただし、特別の事由がある場合には、契約満了日の30日前までに乙の承認を得て、期間を延長することができる。

第5条 (クーリングオフ) ①甲は、本書面を受領した日から起算して 8 日以内であれば、関連商品を含め、書面により本契約を解除(以下「クーリングオフ」という)することができる。なお、関連商品のみでのクーリングオフは認められない。但し、甲がクーリングオフに関し、乙から不実のことを告げられ、告げられた内容が事実であると誤認し、または威迫により困惑し、クーリングオフを行わなかった場合には、乙からクーリングオフを行うことができる旨の説明を受け、その旨を記載した書面を受領した日から起算して 8 日以内であれば、クーリングオフを行うことができる。但し、関連商品のうち、健康食品・化粧品・石鹸・浴用剤について、甲が開封したり、その全部又は一部を使用したとき(乙が甲に当該商品を開封させ、若しくは使用させた場合は除く。)はクーリングオフの対象とならない。

②クーリングオフは、甲がクーリングオフの書面を乙に発信したときにその効力が生じる。

③乙は、甲に対し、クーリングオフに伴う損害賠償金・違約金・サービス利用代金の支払い請求をしないものとする。また、(クーリングオフ対象)商品の引渡が既になされているときは、その返還、または引取りに関する費用は、Healing Cafeの負担とする。本契約に伴い、乙が甲から既に受領した代金は、速やかに甲の指定口座へ振込みし返還するものとする。(振込み手数料は、乙が負担するものとする。)

第5条 (クーリングオフ) マクーリングオフ(契約解除)の文例

〇〇年〇月〇日に貴社〇〇Healing Cafeとの間で締結したサービス契約について、サービス契約書約款第5条の規定に基づき契約を解除します。また、私が貴社に支払った代金〇〇〇円を、下記銀行口座に振り込んでください。また、私が保管している商品を引き取ってください。

銀行口座: 〇〇銀行 〇〇支店 普通預金口座

口座No. 〇〇〇 口座名義(カクレ) 〇〇〇

〇〇年〇月〇日

契約者 住所: 〇〇〇〇〇〇〇

氏名: 〇〇〇〇 〇

〒461-0025

愛知県名古屋市中区徳川一丁目901番地サンエース徳川4階

株式会社HSP WORLD

第6条 (中途解約) ①甲は、前条に該当しない場合でも、本契約の有効期間(第4条2項参照)内においては、乙の所定手続きを執ることにより、いつでも契約を解約し、本条③の精算金額を返還申請することができる。但し、関連商品のうち、健康食品・化粧品・石鹸・浴用剤について、甲が開封したり、その全部又は一部を使用したとき(乙が甲に当該商品を開封させ、若しくは使用させた場合は除く。)は中途解約の対象とならない。なお、関連商品のみでの中途解約は認められない。

②中途解約の手続きは、甲が行うものとする。やむを得ず甲の代理人が手続きを行う場合は、甲の実印捺印の委任状、甲の印鑑登録証明書、代理人の身分証明書及び印鑑を用意するものとする。

③途中解約に伴う精算は、下記計算式によるものとする。

精算金額 = 甲の支払い金額 - 利用済サービス料金 [契約単価 × 利用回数] - 解約手数料

※ 解約手数料: 2万円(税込)または、本契約に係るサービス対価の総額から甲が利用したサービス利用代金を控除した額(契約残額)の10%の額のいずれか低い方の額

④サービス料金返還の申請は、乙が備えられている「返還申込書兼返還確認書」を作成して、乙に申請することを原則とする。

⑤返還金は、「返還申込書兼返還確認書」が当該の乙に届いてから1か月以内に、乙は甲が指定した口座に振り込むものとする。振込み手数料は乙が負担するものとする。

第7条 (サービス提供の拒否) ①乙は、甲が次の各号に該当する場合には、乙の審査を経てサービス提供を拒否することができる。

オ) サービス利用申込書、その他関連書類に虚偽の内容を記載した場合

カ) ㈱HSP WORLDと関連会社又は関連団体に対して、日本の法令に抵触し、又は損害を与える行為をした場合

キ) 乙の書面による許可を受けずに乙のサービス技法を使用した場合、または、乙が使用権などの権利を持つ知的財産権を侵害した場合

ク) 肉体的・精神的健康状態、その他甲の事情によってサービスを受けることが困難になった場合、または他のお客様のサービスに支障をもたらす恐れのある場合

② 本条により、サービス提供を拒否する時にはサービス料金の返還を請求することはできない。ただし、第1項イ)の場合に限って第6条の定めに従って、同条③の精算金額を請求することができる。

第8条 (甲の義務及びサービス利用に関する注意事項) ①甲は、本規約を遵守するものとする。

②お申し込みの際に、申込書、その他関連書類に疾病経歴、連絡先など、すべての項目を正確に記載しなければならない。記載事項に変更があったときは、変更発生から7日以内に変更事項を書面で乙に通知しなければならない。

③前項の通知を怠ったことにより発生する不利益は、甲の負担とする。

④甲が医師の所見に従わなかった場合、または、あらかじめ乙に告知されていなかった甲の持病、甲の不注意による事故ないし健康状態の悪化については、Healing Cafeはその責任を負わない。

⑤甲は、施術を利用するにあたり、皮膚または身体に何らかの変調あるいは懸念がある場合は、事前に乙に申し出るものとする。

⑥甲は、施術を利用するにあたり障害と考えられる事由、疾患、既往症、持病、体質(アトピー、花粉症等アレルギー、敏感肌性、医薬品の服用等)がある場合は、乙に事前にその旨を申し出るものとする。

⑦甲の皮膚状態・体調等により、甲または乙の判断で施術を行わない、または、中断する場合があるものとする。

⑧甲は、施術箇所に異常を生じ、その原因が施術に起因する疑いがある場合は、直ちに乙に申し出るものとする。

⑨施術効果には個人差があるため、乙は甲に対し特定の効果を保証するものではないものとする。また、施術代金は施術サービスに対するものであり、特定の効果に対してのものではないものとする。

⑩貴重品は、甲の責任で管理するものとする。盗難、紛失、滅失または毀損について、乙は一切責任を負わない。

第9条 (その他) ①本契約書に定めのない事項又は関係法令並びに公序良俗に従って甲乙の協議により解決するものとする。

②この規約に関わる紛争は、名古屋地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

【個人情報取り扱いに関する規約】

第1条(利用目的) HSP Healing Cafeカクレミノ家(以下「Healing Cafe」という)及び Healing Cafeの運営会社 株式会社HSP WORLD以下「本社」という)は、お客様の個人情報を(1)お客様の各種サービス契約及びその他利用状況の管理、(2)郵送、電話、ファクシミリ、または電子メールによる各種のご案内(お客様にサービスなどを提供するうえで必要となる確認、販売促進用資料及びアンケートなど、イベント及び新しいサービスのご案内)、(3) マーケティング活動及び商品開発のために利用します。

第2条(安全管理) 本社及びHealing Cafeは、お客様から頂いた個人情報を厳重に管理し、漏洩、改ざん等の防止対策を講じるものとします。

第3条 (第三者に委託) 本社及びHealing Cafeは、お客様の個人情報を第1条の利用目的を達成するのに必要な範囲内で、お客様の個人情報の事務処理(コンピューター事務などを)第三者に委託する場合があります。この場合、本社及びHealing Cafeは、委託する個人情報に保護措置を講じた上で、委託をします。また委託先に対しては、委託した個人情報の安全管理が図られるよう、必要かつ適切な監督をおこないます。

第4条 (提供の同意) 本社及びHealing Cafeはお客様の個人情報を共有し、相互間提供します。またお客様はこれに同意します。

第5条 (第三者提供) 本社及びHealing Cafeは前条に規定する場合及びその他法令上認められる場合を除いて、あらかじめお客様の同意を得ずに、お客様の個人情報を第三者に提供することはありません。

第6条 (開示・訂正等) お客様は自分の個人情報の開示・訂正・追加または削除を希望する場合は本社及びHealing Cafeに請求することができます。本社及びHealing Cafeはお客様から連絡をいただいた場合には、適切かつ迅速な処理を行うよう努力します。